

クラス番号	909	ゼミタイプ	サービスラーニング型（NPO）
		担当教員名	水野尚美
テーマ	共に育ちあう地域社会の現状から学ぶ地域福祉		
ゼミナール概要			
【目的】 子どもの発育において重要である、家庭・学校・地域のそれぞれが担う役割の変容から、子ども達の心身の成長に支障を来している実情に対して危惧の念を抱いたのを発端として、様々な出会いと体験を通して、「共に育み 共に育ちあう」ことを基本理念に活動をスタートした NPO 法人共育ネットはんだで、子育て・子育て支援を核とした共育活動を実践しています。その中で、時代の流れと共に社会が抱える課題は大きく変容しているのを実感しています。地域社会において、そのまちで暮らす全ての住民が「必要とされる人」「側楽（はたらく）人」で在る為には、どのような関係性を構築したら良いのかを考え、みんなのふだんのくらしがしあわせである地域福祉の実現を目指し、様々な暮らし方をする人々が互いに興味をもち、関わり合い、活かし合い、そして育ち合える地域社会である為に必要なことは何か。市民活動の実践現場から学び、現状理解、課題発見、整理、分析、考察する力を自らの活動から体得します。 【内容・方法】 知多半島は NPO 活動が盛んな地域ですが、その根幹には、「おたがいさま」の精神と、「無いものは生み出す」という行動力があります。その知多半島で「人」と真摯に向き合い、地域社会のニーズに応える、地域福祉の実践者である NPO からその概要を学び、関心のある分野の現状を調べ、その中で自分達にできることは何かを考え、グループごとに企画したことを夏休みの 6 日間に実践します。 活動の前後に、NPO の職員の方との打ち合わせや、教室での話し合い、報告会などにおいて、他のグループの活動についても共有しながら、広い視野で地域福祉を捉え、自らの活動を通して気づいた課題や、効果、波及などを含め、地域福祉の可能性について学びを深めます。 【授業計画】 * 春休みに NPO 見学のバスツアーを行います（予定） 4 月・ 5 月 地域活動の実情把握 6 月・ 7 月 地域貢献活動の企画（自分達ができることを考え、グループで話し合い計画する） 8 月・ 9 月 NPO での地域貢献活動（8 月・9 月中、6 日間） 10 月・11 月 活動のふりかえり（グループのまとめ、活動先の NPO の方を交えてのふりかえり会） 12 月・ 1 月 活動報告会、学習のまとめ（12 月：報告会）			
担当教員からのメッセージ			
地域社会の変容に伴い、ニーズの多様化、抱える困難の複合化などから、新たな時代に求められる地域福祉とは何か。それを理解する為に、地域福祉のこれまでと現状を知り、「温故知新」の精神で皆さんが理想とする地域福祉のビジョンを描き、今後あるべき「まち」について共に学び、育ち合うゼミです。 「まちづくり」は「ひとづくり」から。をキーワードに、0 歳から人を丁寧に育み、互いを活かし合い、共に育ちあう「まち」の未来は明るいはず。皆さんが、「フィールド実践演習」で得られる知識と体験はとても貴重であり、将来社会人になってからも役立つことばかりです。恵まれた学びの機会に感謝して、出会った仲間と共に、自主的に且つ積極的に地域の課題に挑みましょう。			